

中川 優（同志社大学大学院）

発表タイトル：PLLA スキャフォールド改質のためのゼラチン被覆チタン酸バリウム粒子の開発

この度は、公益社団法人日本材料学会関西支部 第 20 回若手シンポジウムにおいて、優秀発表支部長賞を頂き、大変光栄に思っております。本シンポジウムへの参加は今回が初めてでしたが、異分野の多くの研究者の皆様と議論する機会を得られたこと、また本研究に興味を持っていただけたことを大変嬉しく感じています。本発表では、自発分極により電荷を有する強誘電体チタン酸バリウムにゼラチンを被覆することで、骨芽細胞の活性が向上し、骨再生促進につながる可能性が示された研究成果について報告しました。本研究を進めるにあたり、日頃よりご指導いただいている森田有亮先生、山本浩司先生をはじめ、研究室の皆様に心より感謝いたします。今回の受賞を励みに、今後も再生医療分野の発展に貢献できる研究を継続していきたいと考えています。この度は本当にありがとうございました。

